



6レーンの60mランニングトラックは一体型LEDベースライトiDシリーズによって夜間練習環境としての平均照度500lxが確保されている

新豊洲Brillia ランニングスタジアム

SHIN-TOYOSU BRILLIA RUNNING STADIUM

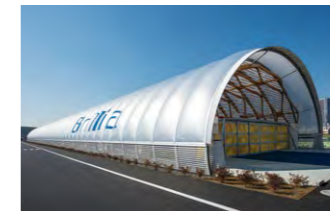
誰もがスポーツやアートを楽しめる 木フレーム構造のスタジアム

「誰もがスポーツやアートを楽しむ」ことをコンセプトとした、まったく新しいタイプの施設。60mのランニングトラックに競技用義足の調整室やシャワールームを備えたオフィスが併設される。構想を立案した元プロ陸上選手の為末 大氏が館長に就任し、設備運営を担う株式会社侍が「TRACかけっこスクール」を開催。株式会社Xiborgは競技用義足を開発して障がい者トップアスリートの強化練習を行い、障がい者と健常者が協働でアートパフォーマンスを行うNPO法人SLOW LABELの活動拠点にもなっている。

建造物のフレームは、S造の梁にカラマツの集成材を特殊な治具を使い湾曲集成したユニットを組み合わせ、連続してヴォールト状に配置。軽量で耐候性に優れたETFE^{*1}の膜屋根構造により長さ108m、幅16.27m、高さ8.5mの空間を構成している。また、LED照明器具をユニット間に配置することで夜間練習環境としての平均照度500lxが確保されている。さらに、車いすのまま使えるシャワールームとして3タイプのアクアハートミニ(Theシャワー付)とNewアラウーノVを装備。また、個人アスリートのトレーニングやランニングステーションとしても利用されている。

新豊洲Brillia ランニングスタジアム

所在地 / 東京都江東区豊洲
 建築事業主 / 太陽工業株式会社
 建築設計 / 武松幸治+E.P.A.環境変換装置建築研究所
 構造設計 / 株式会社KAP
 施工 / 中央建設株式会社
 竣工 / 2016年11月



檜と杉によるCLT^{*2}を構造材として用いたオフィス。檜の美しい表情をライン照明が際立たせている



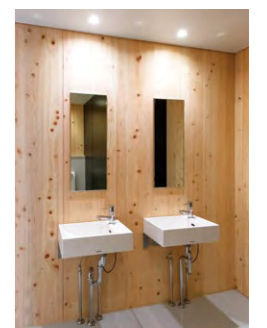
車いすのまま使えるシャワー設備 ①3枚スライドドア ②いすありタイプ ③いす無しタイプ



ユニバーサルデザインに配慮したトイレ



男性用トイレ



洗面化粧台

主な設備

- LED照明器具
- NewアラウーノV
- 男性用トイレ
- アクアハートミニ(Theシャワー付)
- 洗面化粧台
- キュービクル

^{*1} ETFE:高機能フッ素樹脂フィルム ^{*2} CLT(Cross Laminated Timber):直交積層厚形パネル
 *画像提供:株式会社ナカサンドパートナーズ